

【高等学校用】

令和6年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	佐賀県立鳥栖商業高等学校		
1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 数値目標を概ね満たしていると言える。B評価に留まった項目は、具体的取組を見直し、改善を進めていく。 学力向上については言語活動に重きをおいているが、その他の基礎的な学習にも課題があるため、確かな学力を習得するための創意工夫のある授業を目指す必要がある。 学校内に留まらず、企業や大学・専門学校と連携が増えている。これらの活動を深化させ、地域に寄与する人材の育成を目指す。 広報については、SNSの利用が有効であることがわかってきた。現在行っている他の広報活動について取捨選択し、効果的・効率的なPRを目指す。 		
2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ○流通のクロスポイントである鳥栖で、ビジネスに関する専門的な知識と技能を習得し、地域に貢献する、創造力豊かな人材を育成すること。 ○習得した知識や技能を生かし、地域の行政や企業等と様々に協働しながら、学校・地域双方の活性化に寄与すること。 		
3 スクール・ポリシー	アドミッション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	グラデュエーション・ポリシー
	商業に関する専門的な知識や技能習得への意識が高く、将来の進路目標を実現するために意欲的に学習に取り組み、部活動や学校行事など、幅広い分野の活動に積極的に取り組もうとする生徒	<ul style="list-style-type: none"> ○教科等横断的教育課程 ○新しい時代に必要となる資質能力を教科横断的に育成する。 ○深い学びの実現 ○主体的・対話的な深い学びを通じて、思考力、判断力、表現力を育成する。 ○社会に関わった教育課程 ○社会・地域の課題を教育課程と連携させる。 ○キャリア教育の充実 ○就業に関わる体験的な学習を通じて、望ましい勤労観、職業観を育成する。 ○PDCAサイクルの確立 ○生徒の姿や地域の現状等に基づき教育課程を編成、実施、評価して改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表現力 - 思いを伝える力 - ○自分の気持ちや考えを表現・発信し、わかりやすく相手に伝える力 ○課題解決力 - 未来につなげる力 - ○自ら課題を見つけ、対応策を考え、計画的に解決しようとする力 ○行動力 - 踏み出す力 - ○一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組もうとする力
4 本年度の重点目標	「なりたいたい自分になるために」をスローガンに、 (1)心身ともに健康な生徒、および安全安心な学校づくり (2)確かな学力習得と進路実現に向けた、創意ある教育活動 (3)関係機関との連携を促進し、地域に貢献できる人材の育成		

5 重点取組内容・成果指標

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	中間評価		最終評価		
	取組内容	成果指標(数値目標)		進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	
●学力の向上	○言語活動を充実させ、主体的な学びを重視した授業を推進。	○学んだ事柄を言葉で説明することで、学力の向上や話し合い、発表への意欲が高まったと回答した生徒が80%以上。	・各教科で、授業で学んだ事柄を他者に説明する場面を設ける。 ・HR時に朝スピーチや朝読書を実施する。	・	・	・	・	○教務主任 進路指導主事 各学年主任 各教科主任
●心の教育	●生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動。	○「高校生らしい『心遣い』の発言や他者に対して思いやりや感謝の心をもって接することができる」と答えた生徒90%以上。	・「情報処理」および「LHR」において、情報モラル教育や人権教育を実施する。 ・人権教育に関する講演会を実施する。	・	・	・	・	○人権・同和教育担当者 ICT情報リーダー 各学年主任
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実。	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていると回答した教員90%以上。	・いじめの発覚をしたら、3日以内に対策委員会を開催する。 ・いじめの対応についての研修や拡大対策委員会を行う。	・	・	・	・	○教育相談 生徒指導主事
	◎ふるさと佐賀への思いを醸成するための教育活動。	◎「佐賀に誇りや愛着を感じる・どちらかというと感じる」と回答した生徒85%以上。	・郷土学習資料や「佐賀語り」、卒業生講話等を活用した授業を行う。 ・地元企業の魅力を伝えるキャリア教育、就職活動の支援を行う。	・	・	・	・	○教務主任 進路指導主事 学年主任
●健康・体づくり	●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成。	●「健康に良い食事をしている」生徒95%以上。	・外部講師を招き食育に関する講習会を実施する。	・	・	・	・	○保健主事 食育推進担当 生徒指導主事
	●安全に関する資質・能力の育成。	●生徒の交通事故を0(ゼロ)にする。	・生徒会と月1回、交通安全指導を実施する。 ・外部講師を招いて交通安全講話を開催する。 ・集会等で交通安全について話し、生徒の意識を高めていく。	・	・	・	・	○生徒指導主事
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減。	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・年休取得を推進する。 ・定時退勤日及び閉庁日を設定する。 ・業務内容の精査、行事の見直しを行う。	・	・	・	・	管理職
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教員の専門性と意識の向上。	○配慮を要する生徒の特性理解に努めたと回答した教員90%以上。	・配慮が必要な生徒の情報を会議等で共有する。 ・講師を招いて職員研修を実施する。	・	・	・	・	○保健主事 教育相談担当

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

評価項目	重点取組		具体的取組	中間評価		最終評価		主な担当者
	重点取組内容	成果指標(数値目標)		進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	
○心身ともに健康な生徒、および安全安心な学校づくり	○心身ともに健康な生徒、および安全安心な学校づくり。	○健康に関するアンケートで「心身ともに健康である」と回答する生徒85%以上。	・保健だよりを用いて、心と体の健康について情報発信をする。 ・心身の健康に関する掲示物を作成し、保健室や教室に掲示する。	・	・	・	・	○保健主事 生徒指導主事 事務主任
○確かな学力習得と進路実現に向けた、創意ある教育活動	○学習意欲を高める授業づくりと指導方法の改善。	○授業評価アンケート項目「授業に対する準備が万全であり先生の熱意が感じられる授業である。」で肯定的な回答90%以上。	・各教科で主体的対話的で深い学びを目指した授業研究会を実施する。 ・「課題研究」を通して、学科間の垣根を超えた創造性を身につけさせる。	・	・	・	・	○教務主任 進路指導主事 各学年主任 各教科主任
	○生徒・保護者が希望する進路の実現。	○生徒・保護者が希望する進路が実現できたと回答した生徒95%以上。(3年生)	・地元企業への訪問や情報交換を重点的にを行い、情報提供を行う。 ・四年制大学等進学希望者に進学補習を実施する。	・	・	・	・	○進路指導主事 教務主任 各学年主任 各教科主任
★唯一無二の誇り高き学校づくり ○関係機関との連携を促進し、地域に貢献できる人材の育成	★商業教育の実践的・体験的な活動の充実と、県内外への情報発信。	★自分の学校を中学生に勧めることができる生徒の割合85%以上、教職員の割合85%以上。 ★「なりたいたい自分になるために」前進していると回答する生徒の割合90%以上。	・「課題研究」で学科・コースの専門分野を生かして地域や企業と連携し、調査研究や作品制作などを主体的に行う。 ・「なりたいたい自分になるために」の資質能力を育成するため、高度資格取得に積極的に取り組む。	・	・	・	・	○商業科主任 流通経済科主任 情報管理科主任

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志を高める教育 ★...唯一無二の誇り高き学校づくり

6 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・
--------------------	-------------